

# 大いなる希望

青森市立筒井中学校 学校だより

令和2年3月26日 第13号

男子247名 女子253名 計500名

文責：教頭

## 3月13日、卒業生は立派に旅立ちました



卒業生代表がメッセージを発表する



一人一人呼名後、保護者へ振り向く

### 筒井中学校 生徒の皆さんへ

3月から学校が臨時休業となり、筒井中学校生徒の皆さんはどのように過ごしているのでしょうか。新学期に備え、自宅で課題等を頑張ったり、できる範囲で身体を動かしたりしていることと思います。それまでの日常とは異なる状況が続き、ストレスを感じる部分もあるかもしれません。しかし、日常の学校生活の大切さも感じていることと思います。さらに、家庭生活上、家族にどれだけお世話になっていたかも感じているのではないのでしょうか。

3月13日、卒業生と保護者、PTA会長、教職員だけで「卒業式」を行いました。卒業生はこの急な対応となった「卒業式」について、その日に受けた指示だけで、また全く練習ができていない中でも立派な態度で卒業式を行いました。さらに、県立入試の直前が急に臨時休業となり、動揺もあったものと思いますが、受検生全員が当日きちんと受検できたことも大変立派で、うれしいことでした。

卒業生は、卒業式の中で、今いない在校生に対しても次のようにお話ししてくれました。

「3年生と一緒に今年度様々頑張ってこれたことに対し、今はここにいない在校生ですが、感謝しています。ありがとうございました。これからの筒井中学校をお願いします。」とのことでした。

1・2年生の皆さんは、今は次年度に向けての勉強や部活動などに思い切り取り組むことができなくて心配な気持ちがあると思います。しかし、卒業生も今回の大きな困難を立派に乗り越えてくれました。是非、1・2年生の皆さんも、今回のこの時を、これからの自分の未来をしっかりと見据える期間と捉え、自分の意志で自分の力を高められる日々を過ごして欲しい、と思っています。

今後も出される指示や情報をしっかりと捉え、生徒の皆さんが一回り成長する期間にしてください。期待しています。頑張ってください。

校長 横山誠之